

かわさき教育プラン

基本理念

夢や希望を抱いて生きがいのある人生を送るための礎を築く

基本目標

自主・自立  
共生・協働

学校教育目標

- 1 礼儀正しく、感謝するところを持つ。
- 2 自ら学び、豊かな知識と創造性とを培う。
- 3 心身をきたえ、粘り強く実行する。
- 4 学校・家庭・地域社会の一員としての自覚を持ち、全体に奉仕する。
- 5 すべての人を尊重し、国際視野に立つ。

教育基本法  
学校教育法  
学習指導要領

支援教育を軸とした教育活動

「困り方が違えば支援や応援の仕方も違う」を合言葉に、一人ひとりの生徒を大切にされた教育活動の推進

学校経営重点4項目

確かな学力

確かな学力の定着と主体的に活動できる力を育てる教育の推進

- ◇主体的・協働的に学習に取り組む生徒の育成
- ◇教科の授業力向上
- ◇学習習慣の確立
- ◇効果的なG I G A 端末の活用
- ◇授業のユニバーサルデザイン化の推進

豊かな心

思いやりのある豊かな心を育てる教育の推進

- ◇問題行動への適切かつ迅速な対応
- ◇自尊感情を高める教育活動の工夫
- ◇教育相談の充実
- ◇校内いじめ防止対策会議の充実
- ◇生徒の主体的な活動意欲の育成

健やかな心身

健やかな心身を育てる健康・安全教育の推進

- ◇健康に生活できる力の育成
- ◇安全に生活できる力の育成
- ◇危機管理体制の点検と改善
- ◇情報化社会における指導の充実

生きる力

様々な出会いを大切に、共に学ぼうとする力を育てる教育の推進

- ◇地域に根ざした学校づくり
- ◇積極的な学校の取組公開
- ◇小学校・家庭・地域との連携
- ◇キャリア在り方生き方教育の推進
- ◇学校評価の充実

- ・支援を必要とする生徒への個別指導の充実
- ・生徒が「わかる」と実感できる授業づくり
- ・信頼ある学習評価
- ・個に応じた授業のユニバーサルデザイン化
- ・授業力向上を目指した校内授業研究の推進
- ・支援教育に基づいてG I G A 端末の活用
- ・生徒の個性が輝く特別活動の推進

- ・生徒への丁寧な関わりときめ細やかな生徒指導
- ・不登校生徒、いじめ防止への組織的な取組と家庭関係諸機関との連携
- ・生徒理解と日常的な教育相談活動の工夫と充実
- ・生徒の多様性に合わせた人権教育の実践
- ・共生\*共育プログラムの有効的な活用
- ・道徳教育の計画的な実践

- ・3年間を見通した健康・安全教育の実施と危機管理の向上
- ・実践的な防災教育の取組
- ・定期的な安全点検の実施と不良個所の改善
- ・個人情報等文書、データの確実な管理
- ・情報モラルの指導
- ・情報収集・発信による情報の共有化と迅速かつ適切な対応

- ・様々な手段での学校情報の発信
- ・地域の教育力の効果的な活用
- ・地域に根ざしたキャリア在り方生き方教育の実践
- ・生徒の実態に合わせた学校運営協議会の運営
- ・小学校との交流と連携の活性化
- ・学校評価の工夫と改善

G I G A ス ク ー ル 構 想

保護者の願い

- \* 次の学習につなげられる学びの振り返りと継続性を
- \* きめ細やかでわかりやすい授業を

生徒の願い

- \* 自分の考えや思いを発表、発信できる授業を
- \* 先生に相談しやすい環境を

地域の願い

- \* 子どもたちと教職員が双方向で考えを共有できる学校づくりを
- \* 地域力を生かした学校活動を

